



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成25年6月2日（第49号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL (88) 6639 FAX (88) 3231

○平成25年総会に電気自動車がお目見えします!○

エコパートナーシップうじたわらでは、**平成25年6月16日（日）午後2時、宇治田原町総合文化センター研修室1（3階）**で、平成25年度の総会を開催します。

エコパートナーシップうじたわら設立の目的は、「宇治田原町環境保全計画」の進行管理を行うことにあります。平成16年度からスタートした「宇治田原町環境保全計画」における実働部隊として活動しています。その保全計画が10年の時を過ぎ、装いも新たに登場すべく、環境保全計画策定委員会において現在検討が進められています。

地球規模はもちろんのこと、これからの10年間の宇治田原における環境への施策は非常に重要なものになると思います。総会にこぞってご参加いただき、「これからの宇治田原の環境」を一緒に考え、パートナーシップの後押しをしていただく機会にさせていただきたいと思います。

また総会終了後、「電気自動車の歴史と将来展望」と題して、京都EV開発株式会社執行役員 岡田 実さんに基調講演をいただきます。電気自動車を始めとする低公害車は、今後の省エネ対策の大きな武器になると考えられています。楽しいお話に加え、電気自動車の展示もありますので、大いに歓声をあげていただきたいと思います。



岡田 実氏のプロフィール

- ・関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター 地域連携マネージャー
- ・同志社大学 プロジェクト科目担当講師
- ・岡山大学理工学部講師



ホタル観察会

6月22日（土）午後7時00分から宇治田原町総合文化センターで毎年恒例のホタル観察会を開催します。

町環境生物研究会の一員でもあるエコパートナーシップうじたわら阪本副会長からホタルの生態や種類に関する話を聞いていただいた後、田原川沿いの遊歩道を散策し、実際にホタルを觀賞していただく予定です。

親子で奮って、ご参加ください

また、詳しい内容、お申込み等については、エコパートナーシップうじたわら事務局（☎0774-88-6639）までお問い合わせください。

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、JA京都やましろ宇治田原町支店、株式会社馬場義電気株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、米田造園土木株式会社、有限会社富山資源開発、濱田プレス工藝株式会社

※平成25年5月現在（敬称略・順不同）

自然環境体験ハイキングを開催しました。

エコパートナーシップうじたわら自然・生活環境部会では、3月17日（日）に『自然環境体験ハイキング』を開催しました。今回で10回目を迎えたハイキングは総勢42名の参加をいただき、高尾地区の歴史景観スポットを散策しました。

役場を出発し、やすらぎの道に歩を進めた一行は、田原川に掛かる蛸橋を渡り、高尾地区へと向かいました。

途中、道路わきに咲き誇った梅を見ることができ、春の訪れを肌で感じることができました。

高尾地区に入った一行は、町文化財『弘法の井戸』や縁た



きで有名な『阿弥陀寺』に立ち寄った後、大峰山を目指しました。

大峰山の頂上付近で昼食をとった後、荒木天皇谷へと通じる作業道へと入りました。作業道では普段あまり目にすることのない野鳥や野草を目撃することができました。

その後、荒木天皇谷へと入り出発地点である役場に帰着しました。今回のハイキングでは自然や歴史ポイントを巡り、高尾地区の自然の豊かさに触れるいい機会になったのではないのでしょうか。



宇治田原町環境保全計画がリニューアル！

平成16年から平成25年の10年間における宇治田原町の望ましい環境像をイメージし、数々の数値目標をおき宇治田原町の環境を良くするために策定された「宇治田原町環境保全計画」が一旦幕を引き、周りの状況変化を組み入れ、平成26年度以降10年間の宇治田原町の環境の基本となる計画作りがスタートを始めました。その計画の進捗管理を担っているのが、エコパートナーシップうじたわらです。それは協働と言うキーワードが基礎になっています。協働とは行政、事業者、住民が立場の違いは違いとして、お互いの得意分野を駆使し、宇治田原町の環境を良くするのだと言う点に関して共同歩調を取ろうと言う新しい概念です。協働＝パートナーシップであり、今後もエコパートナーシップうじたわらに期待されることが少なくないだろうと思います。環境はご存知のように地道な活動が中心になります。初代会長や会員の皆さんの努力で、パートナーシップの設立目標を含め、ぶれのない活動の基礎づくりが出来たと自負しています。宇治田原の将来を担う、リニューアルした環境保全計画をベースに、宇治田原の環境が更に良くなるように、我々の組織も活動の歩みを止めることはできません。

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

◆会員の区分

- ・個人会員＝町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

◆部会

- ・広報部会・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等、エコクッキング教室等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局（宇治田原町建設・環境課内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原

